



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT  
**KOBE PORT**

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区北野町 1-1

新神戸利エンル7ベニュー 2F

神戸 YMCA 本部事務局

Tel 078-241-7201

Fax 078-241-7479

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org

http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.

第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第347号

2016年11月

神戸ポートクラブ会長(CP)大野智恵『「ワイズの輪と和を広げよう！」 “Expand circle and harmony of Y's!”

国際会長(IP) JOAN WILSON(カナダ) “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」  
アジア・太平洋地域会長(AP)Tung Ming Hsiao(台湾) “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」  
西日本区理事(RD) 岩本 悟(熊本にし)「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」 “Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit!”  
六甲部部长(DG)長井慎吾(西宮)「楽しい交流と、やりがいのある奉仕活動で更なるクラブ活性化を図ろう」

11月強調月間 Public Relations Wellness

ワイズデーをPRして、ワイズメンズクラブの社会的認知度を高めましょう。そして、EMCやクラブ活性化に繋がしましょう！

伊藤 剛 西日本区広報・情報委員長(京都トウバークラブ)

<11月第1例会>

11月はワイズメンズクラブが誕生した月です。

今月は、神戸ポートクラブが大切にしている音楽について、神戸 YMCA で活躍されている阿部望先生からお話をお聞きします。ご指導もいただけるかも…。

<記>

日時：2016年11月10日(木) 19:00~

場所：三宮ターミナルホテル 六甲の間

ドライバー：大野 勉

開会点鐘：大野智恵会長

聖句/祈祷：西澤他喜衛ワイズ

会食・卓話：「神戸 YMCA における音楽活動」

スピーカー：阿部 望氏

諸連絡、今月のうた「サリーマライズ」

<11月のお誕生者>

5日：水野 公子メット 14日：齋藤 敏子メット

23日：郡 美恵子ワイズ 26日：坂本 淳子メット

<10月出席状況> 出席率：95.5%

(出席総数)21/22 (在籍会員数)

出席数：ワイズ21 (内メーキャップ3)

メネット0、ゲスト4、ビジター0 計25名

<2016年度ファンド・累計>

	10月	累計
ニコニコ	3,000円	6,500円
物品販売	0円	13,760円

<ベルマーク集計 累計>

10月 3746.6点 累計8478.6点

<11月第1例会>

11月10日(木)19:00~ 三宮ターミナルホテル六甲の間

<六甲部部会>

11月12日(土)14:00~ ラッセホール

<いっくん応援イベント>

11月19日(土)15:00~ 須磨教会

<11月第2例会>

11月24日(木)19:00~ 神戸市勤労会館

<12月第1例会>

12月9日(金)18:30~特別養護老人ホームオリンピア

20:00~グリーンヒルホテル神戸

食事代として各自2,000円ご負担いただきます。正会員 の欠席、及びメット・ゲスト他出席は前々日迄に井上真二総主事宛連絡下さい。

<2016年11月の聖句>

<いかに幸いなことか。 . . . . . その人は流れのほとりに植えられた木。ときが巡り来れば実を結び、葉もしおれることがない。その人のすることはすべて、繁栄をもたらす。 (詩編1編1-3)>

紅葉と実りの秋。幼稚園の遠足に、私は園長として近くの森林公園へ同行した。年長の園児たちは力強く歩く。目的地に到着後、森林の中を自由に走りまわる、そして遊ぶ。何一つ遊具らしき物があるわけでもないのに。そこは大きな木の色づいた葉の下で歓声が木魂する。いつもの園庭で遊ぶ姿と何か違う。随分遊んだなと思う頃には、楽しいお弁当の時間。そして暫くするとお帰りの身支度へ。園児たちの顔は「帰りたくない . . . . .」。残念そう。園児たちを見ると、標記の聖句の如く、「いかに幸いなるかな . . . . . その人は流れのほとりに植えられた木」の様だ。大自然に抱かれている園児たちが一番自然に溶け込んでいる。創造主なる神の下で。 (Rev.Nishizawa)

2016-2017年度クラブ役員

【会長】大野智恵【副会長】井内朋博、水野雄二【書記】山田滋己、鈴木誠也、齋藤勲【会計】丹羽和子、小田浩【監事】山崎往夫【連絡主事】坂本庸秀

## 会長メッセージ

大野 智恵

食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋、・・・といろいろと楽しみな季節です。先日、生まれて初めてローンボウルズをする機会を得ました。六甲部交流主査の廣瀬献児さんが中心となり行われたイベントでした。意欲的というよりは協力のつもりで参加しました。しかし、やってみないとわからないものです。サポートして下さった方々のお陰もあると思うのですが、老若？男女、また障害の有無に関係なく楽しめるスポーツであることがわかりました。青空の下、和気あいあいと気持ちの良い時を過ごすことができました。

ふと、「食わず嫌い」という言葉を思い出しました。する前から思い込みで挑戦しなかったり、嫌ったりというのは、もったいないことなんだなあと思います。もしかしたら、それまで巡り合えていないだけで、自分にとってとても価値のあるものなのかもしれません。イメージだけで判断せず、まずやってみよう。やってみて駄目なら方向転換。自分に合うものもあれば合わないものもある。また、時を経て変わるものもある。それくらいの柔軟性を持ちたいと思いました。

人生まだまだ、これからどんな宝物に出会えるか楽しみです。

### <11月第1例会スピーカーの紹介>

阿部 望氏：1961年同志社大学神学部卒。1965年大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒。1980年にハンドベル活動を開始する。1988年と2000年の世界大会において、全体合奏の指揮者として自作品を指揮し好評を得た。これまでに、英国ハンドベル連盟や韓国ハンドベル連盟から講習会の指導者として招かれるなど、指導者としても高く評価されている。多くのグループの指導に携わる他、大阪音楽大学音楽院ハンドベル公開講座の講師も務める。現在、日本ハンドベル連盟理事、また同関西支部の創設に関わり、2014年迄の約30年間、支部長として関西のハンドベル界を支え導いて来た。現在は特にハンドベル指導者育成に意欲的に取り組んでいる。

### <10月第1例会報告>

日時:2016年10月13日(木) 19:00~21:00

場所:三宮ターミナルホテル 六甲の間

出席:ワイズ18、ゲストスピーカー3、ゲスト1、合計22名

ドライバー:水野雄二ワイズ



神戸 YMCA の余島キャンプ場で、毎夏、多くの子どもたちを受け入れて、キャンプ活動を指導するキャンプ長の山本亮司さん、

ボランティアリーダーの長谷川弘樹さん、染矢臯さんをお招きし、「余島の今」と題するお話を伺いました。余島キャンプ場は神戸 YMCA の誇るキャンプ場で、小豆島から海上1kmに浮かぶ無人島。1950年からキャンプ場として使用され、多くのリーダーOBOGがワイズメンとしても活動しておられます。山本さんからは余島キャンプの形

態やキャンプの一日の生活や余島の特徴についてパワーポイントで紹介がされました。長谷川さん、染矢さんからはキャンプリーダーの組織について、チーフ、管理、バイヤー、プログラム、キッチン、オフィス、カウンセラーのそれぞれの役割についても詳しく説明がありました。その中で、卒業していくリーダーとして、後輩のリーダーに大切な事をどのように伝えていけるかという課題が話されました。忙しい大学生として、大学の授業やアルバイトなどの時間の使い方の悩みや、7月末の大学の試験期間に余島キャンプの繁忙期が重なる悩みなど、リーダーならではのお話を伺うことができました。最後に長谷川リーダーによるゲーム指導もあり、楽しく余島を理解するひと時となりました。(水野記)

### <10月第2例会記録>

1.日時：2016年10月27日(木) 19:00~21:00

2.場所：神戸市勤労会館408室

3.出席者：大野智、大野勉、小田、鈴木、丹羽、東、水野(司会進行)、山崎、山田(記録) 計9名

4.内容：

#### (1)10月第1例会出席

メンバー：安倍、井内、大野智、大野勉、小田、郡、齋藤、坂本、佐野、鈴木、高見、民谷、西澤、丹羽、東、水野、山崎、山田計18名

ゲスト：4名(うち招待者ゲストスピーカー3名)

出席率：18名+メーキャップ3名(井上、廣瀬献、廣瀬頼(全国YMCAリーダー会)) ÷ 在籍数22名=95.5%

#### (2)10月活動報告

①六甲部交流ローンボウルズ大会 10/1(土) 於 しあわせの村 大野智、廣瀬献、山田

②西日本区大会準備委員会 10/5(水) 於神戸YMCA 大野智、大野勉。

2018/6/8(金)-10(日) 於 ANAクラウンプラザ神戸他で実施。書記から六甲部全体で支えて行くことのアナウンスがあった。実行委員会を立ち上げることになり、各クラブからメンバーを出すことになった。次回は11/7(月)、大野勉、大野智、山田が出席予定。委員会で役割が明確になれば、理事、理事キャビネットとは別にクラブからメンバから出て頂く。

③西日本区次期役員研修会 10/22(土)、23(日) 於 ホテルクライトン新大阪 大野勉、大野智、山田。  
大野理事期の役員が出席率が良かったと喜んでもらった。3月の会長・主査研修会の受付他、応援をお願いするかもしれないのでよろしくお願ひしたい。会場も六甲山YMCAからコロナホテル(新大阪)に変更となった。

④じゃがいもファン

じゃがいもの集金は小田さんをお願いすることになった。

⑤他クラブ、他部会出席等報告

a)他部会参加報告：10/2(日)九州部部会 大野勉、山田、10/8(土)びわこ部部会 大野勉、10/15(土)瀬戸山陰部部会 大野智、大野勉、山田 10/29(土)西中国部部会 大野勉、鈴木、山田

b)10/12(水)宝塚クラブ例会出席 山崎 いくくん支援コンサートチケット10枚をお願いした。卓話者は余島副所長の阪田さん。

c)10/21(金)DBC東京むかでクラブ シニアY・Y・Yキャンプ準備 於 東京YMCA 山中湖センター 山田

d)その他 いくくん支援コンサートに対し、姫路グローバルクラブ 三宅会長より¥10,000の献金が届いた。

### (3)今後のクラブ例会予定

①11月第1例会 11/10(木) 於三宮ターミナルホテル六甲の間「YMCAにおける音楽活動」阿部望氏、担当:大野勉、高見。ご招待は卓話者本人のみ。今後もこのルールを共有しておく。

②11月第2例会 11/24(木) 於 神戸市勤労会館 303室

③12月第1例会 12/9(金) 担当:民谷、交流委員オリンピックのクリスマス会 18:30 現地集合、18:45 開始、終わりは19:45 をリミット(くさぶえメンバは18:00に神戸YMCAに集合)。芦屋クラブからも上野会長他が出席予定(芦屋クラブクリスマス例会アピールのため)神戸ポートクリスマス例会 20:00~21:30 於 グリーンヒルホテル神戸、東京むかでクラブとの DBC 交流、連絡、交渉担当:オリンピック:鈴木、くさぶえ:大野智、グリーンヒルホテル神戸:山田 ¥3,000/人、ビールのみクラブで出して、その他の飲みものは各自購入することで。次年度はIBC、DBC 交流費を予算化する。

④12月第2例会 12/22(木) 神戸市勤労会館 408室

⑤1月第1例会 1/12(木) 三宮ターミナルホテル六甲の間

⑥橋本有加さんの入会式。それまでに入会前オリエンテーションを実施する。卓話者は山田推薦者を第1候補とし、無理であれば鈴木さん推薦者をお願いしてみる。担当(細見、佐野) EMC 委員?

⑦1月第2例会 1/26(木) 神戸市勤労会館

⑧2月に予定していた WAP での移動例会は、偶数月は研修会につき延期。

### (4)その他今後の予定

①チャリティーラン 11/3(木) 於:しあわせの村 8:30 集合 神戸ポートの参加方法 出店(タピオカドリンクとチョコバナナ)とラン参加(大野勉) 大野勉、大野智、民谷、丹羽、水野は確定

②六甲部会 11/12(土) 於:ラッセホール 14:00~19:00  
メネットアワーは12:30~13:45、西日本区のファンドの販売協力依頼があった。六甲部ファンドとしてケニア紅茶に決まった。持参の宝石も売ってみる(¥200程度)。時計も良いのでないかとの意見があった。あれば11/10(木)の例会の際に持参して欲しい。部会でのクラブの代表的な活動紹介:神戸真生塾納涼大会、震災復興支援チャリティーコンサート、クラブからの出し物:合唱「サリーマライズ」

③山本育海さんの支援イベント 11/19(土) 15:00~17:00 於:須磨教会(14:30開場) 山本育海さんの講演「くさぶえ」「ディンドンリンガーズ」の演奏、神戸ポートメンバーは食事を済ませて13:00集合。全体進行:郡さん 役割分担検討:山崎→受付(チケット収集、当日券集金、靴袋も渡す):大野勉他、会計:丹羽他、誘導:山田他  
費用:会場費¥10,000、立看板¥5,000、チラシ、チケット、プログラム¥30,000、花束¥6,000、楽器演奏費¥5,000、出演者交通費¥20,000、その他雑費。西日本区CS活動資金を申請する。

### (5)今後の課題

①クラブ30周年記念例会・事業

宝塚クラブとの合同開催の話あり。宝塚との調整窓口担当は鈴木(主)、山崎(副)とする。

②神戸ポートミニバナー注文数

見積が高価になっている。仁科ワヅの会社へ100部注文。

③その他

WAPといくくんの繋がりができて、応援グッズ(ストラップ)を作った。¥300ぐらいかと思う。(山田記)

### <日本YMCA大会>

10月8日から10日、YMCA 東山荘で日本YMCA大会が開催され、ポートクラブからは大野勉、井上真二、



廣瀬献児、廣瀬頼子各ワイズが参加しました。

大会は、世界 YMCA 同盟、アジア太平洋同盟のユース研修プログラムの参加者および日本 YMCA 同盟のユース委員会のメンバーという、若手のスタッフとボランティアが中心となり企画・運営を行いました。

大会のテーマは、「ユースエンパワメントを加速する」でした。大会の参加者の半数以上がユースであったこともあり、ユースが YMCA の担い手としての意識を高め、主体的に取り組んでいくような雰囲気作りが目指されたように思います。多くのユースが、「自ら声をあげよう」「色々な人に勇気をだして思いを伝えよう」「同じ思いの人とつながろう」という意識を持つことができたように思えました。

また、世代を越えた対話も特徴的でした。ユースとシニアにとって望ましい社会とは何か、それを実現するために YMCA や一人ひとりはどうのような活動ができるかを、世代を越えて語り合いました。議論の中では、シニアがユースと一緒に活動に取り組むことで自らもエンパワされる、ユースに任せつつも愛をもって支援する、という意見が出ました。ユースからも初めて真剣に YMCA のシニアの人と議論した、「世代を越えた一つの YMCA」を体感できたという感想がありました。

今後は、社会の課題解決のために、ユースが YMCA の中で何ができるのかを具体的に考え行動することを進めていくこと、日頃からローカル YMCA でも継続的な取り組みや、それに対するワイズのサポートが必要だと思われました。(廣瀬頼子記)

### <のんびり、ゆったり マレーシア>



3月から約5カ月、山崎往夫さんが私を紹介して下さったお陰で、KLJCF(クアラランプール日本語キリスト者集会)での礼拝や集会を担当させていただく事ができました。もし、子どもたちが賛成してくれれば、住みつきたいと思うほど、私の性分「のんびり、ゆったり」にフィットする国のように思えました。もちろん、半



年位でわからないでしようと言われるかもしれませんが、現にマレーシアの政策のひとつ「MM2H:マイ マレーシア セカンド ハウス」(一定の額の貯蓄が日本にあり、毎月一定の収入が認められれば10年の滞在ビザがもらえる制度)を使って第二の人生の地をマレーシアと決めて滞在しておられるご夫妻が多くおられることを考えると、私だけ

の思いではないのだと思います。2015年の10月時点でマレーシアの在留邦(3か月以上の長期滞在者)は22,774人で、前年比3.3%増だと新聞が報じていました。

年中夏だが日本の夏よりは過ごしやすい。時折、雷(私が住んでいるコンドミニアムが狙われているのかと思うほどのすごい音)とスコール、でも後が爽快!! 従って緑緑緑と緑の大木に囲まれている。

マラッカ王国がポルトガルによって崩壊、その後オランダやイギリス、日本などに占領され、最後はイギリスから1957年に独立、1965年にシンガポールと分かれて誕生した若いマレーシアです。そんなわけで、ジャングルあり、そこには高床式住居、下町は戦後の日本を彷彿させるような風景や匂い(パンを道端で炭火で焼いてモーニング玉子、コーヒー付きで150円)、中華街やインド人街などがごちゃごちゃにぎやか、一方、神戸のどのイオンよりも大きなイオンやダイソーがあったり、ツインタワーの周りにはショッピングセンターやホテルが乱立。数年前まではジャングルだった所に高層のコンドミニアムが立ち並び、駐在の日本人の家族が集まる町に変身などなど、地域格差が大!でもおもしろい!! 駐車違反の罰金を取り立てる民間団体は、長く滞納すればするほど、「少し安くするから払ってよ」と言う考えなのか、安くなるらしい。この話一つをとっても、マレーシア人の、気の良い、のんびりした気質がなんとなく伝わってくるではありませんか。電気製品はそれらしい形はしているが、機能が不十分、故障して修繕してもらってもすぐまた壊れる。それが普通などなど。

「一瞬の間を外すと間が抜ける」という言葉を聞いたことがあります。一瞬の間も見逃さないで発展してきた日本とはまた違い、隙間が多い国、それが私にぴったりしたのかもしれない。また訪れたい国マレーシアでした。

(写真はマラッカとツインタワー) (丹羽和子)

### 神戸 YMCA マンスリーレポート

1. 神戸 YMCA インターナショナルチャリティーラン  
11/3 しあわせの村にて。参加は、小学生駅伝88チーム352名、グループラン105チーム471名、1/10マラソン54名、1/100マラソン57名、ボランティア145名、スタッフ80名、その他の来場者約400名、計1,560名でした。収益金額は現在算出中です。
2. 神戸 YMCA 創立130周年 YMCA セミナー  
日時: 2016年11月26日(土) 13:30~16:00  
会場: 日本基督教団 神戸教会  
参加費: 500円  
パネリスト: 関田寛雄、神保勝己、  
ジェフリー・メンセンディーク (敬称略)